

平成29年度 京都府民のスポーツに関する実態調査 報告書

(ダイジェスト版)

京都府教育委員会
平成30年 3月

主な調査結果

【スポーツ実施率について】

○週1日以上運動・スポーツをする成人の割合は、48.7% (H24: 53.6%)、週3日以上では、24.7% (H24: 26.8%)、「運動やスポーツはしなかった」は12.2% (H24: 12.0%)。

※全国の週1日以上運動・スポーツをする成人の割合は、51.5%、週3日以上では、26.0%、「運動やスポーツはしなかった」かつ「現在運動・スポーツはしておらず今後もするつもりがない」は20.7%。(平成29年度「スポーツの実施状況等に関する世論調査」)

【運動・スポーツを行った理由・行わなかった理由について】

○運動・スポーツを行った理由としては、「健康・体力づくり」(58.4%)が最も多く、「運動不足を感じる」(46.1%)、「楽しみ・気晴らし」(39.5%)と続いている。

○運動・スポーツをしなかった理由としては、「年をとったから」(28.3%)が最も多く、「仕事(家事・育児・介護等含む)が忙しい」(27.6%)、「機会がない」(24.3%)、「面倒だから」(19.1%)と続いている。特に70歳以上では、「年をとったから」、30歳代以下と40～50歳代では「仕事が忙しい」「機会がない」が多い。「仕事が忙しい」「面倒だから」をあげる人は若い年代ほど多い。

【する・みる・ささえるスポーツについて】

○この1年間に運動やスポーツをした人は、85.9%で、内容としては、「ウォーキング」(59.1%)が最も多く、「体操」(48.8%)、「自転車、サイクリング」(21.2%)と続いている。

○この1年間にスタジアム・体育館・沿道などで実際に観戦した人は、39.6%で、内容としては、「野球」(14.1%)が最も多く、「マラソン・駅伝」(13.9%)、「サッカー・フットサル」(6.0%)と続いている。

○この1年間にスポーツに関するボランティア活動を行った人は、7.8%で、内容としては、「地域のクラブチームやスポーツ少年団などの運営や活動の手伝い(クラブ役員、世話役、運搬・運転など)」(39.2%)が最も多く、「大会やイベントなどでの一般的な支援(受付・案内、記録・掲示、接待、運搬・運転など)」(36.1%)、「スポーツの指導・コーチ」(30.9%)と続いている。

【スポーツ施設について】

○公共スポーツ施設に望むことでは、「身近で利用できるよう、施設数の増加」(40.6%)が最も多く、「利用料金が安くなること」(40.1%)、「利用手続き、料金の支払い方法などの簡略化」(28.9%)、「手軽に利用できる駐車場の完備」(26.7%)と続き、民間スポーツ施設に望むことでは、「利用料金が安くなること」(50.0%)が最も多い。

○公共スポーツ施設に不足していると思う施設では、「ジョギング・ウォーキングができる道路・公園」(21.4%)が最も多く、「体力トレーニング施設」(21.1%)、「総合的な運動公園」(19.5%)と続いている。

調査属性

【調査概要】

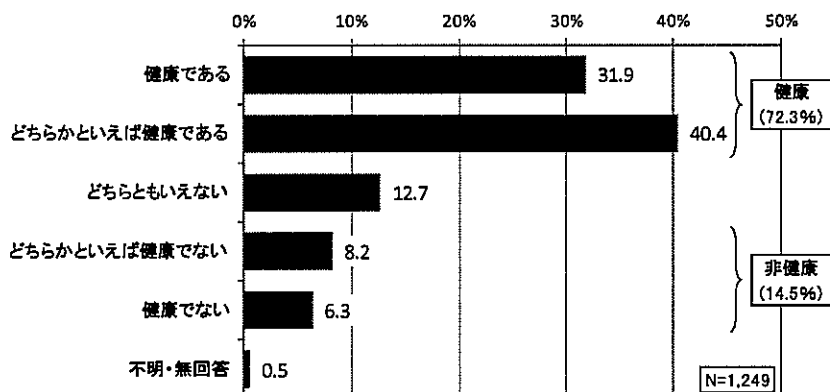
- 調査期間：平成 29 年 11 月 20 日（月）～12 月 7 日（木）
- 調査対象：府内在住の 18 歳以上の男女・個人 3,000 名
- 回収結果：有効回答数 1,249 件、有効回収率 41.6%

【回答者属性】

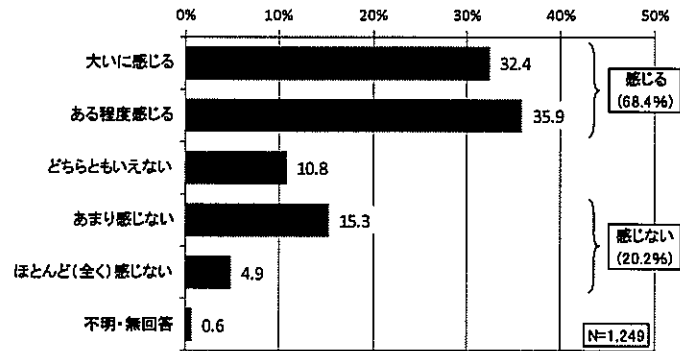
- 性別：男性 41.9%、女性 55.8%
- 年齢：18 歳以上 30 歳未満 8.2% 30 歳以上 40 歳未満 8.9%
40 歳以上 50 歳未満 11.4% 50 歳以上 60 歳未満 15.5%
60 歳以上 70 歳未満 24.0% 70 歳以上 31.8%
- 地域：京都市 51.7%、乙訓・山城地域 27.8%、南丹 6.2%、中丹 9.4%、丹後 4.5%
- 仕事：有職 51.9%、無職 47.1%
- 休日における運動やスポーツとの関わり
「多い」(12.9%)「たまにある」(14.8%) ⇒『ある』(27.7%)
「ほとんどない」(59.3%)「少ない」(11.8%) ⇒『ない』(71.2%)

1. 健康や体力に関することについて

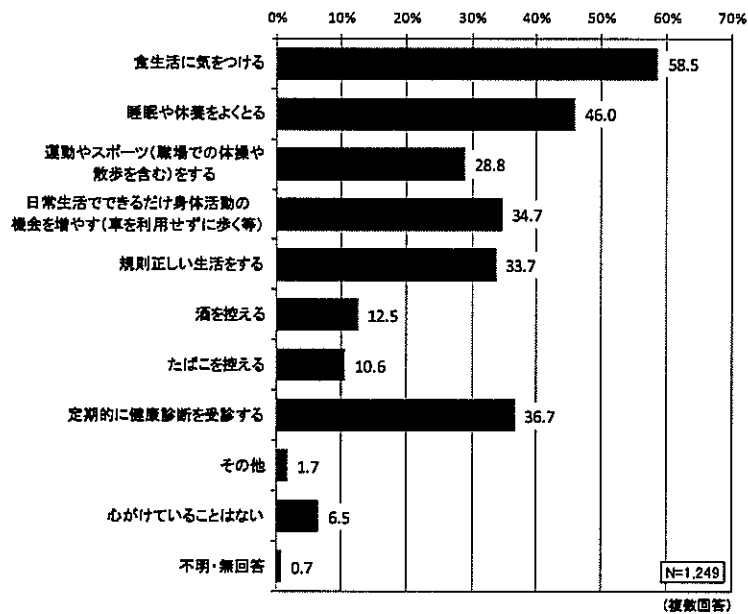
(1) 現在の健康状態



(2) 普段、運動不足を感じるか

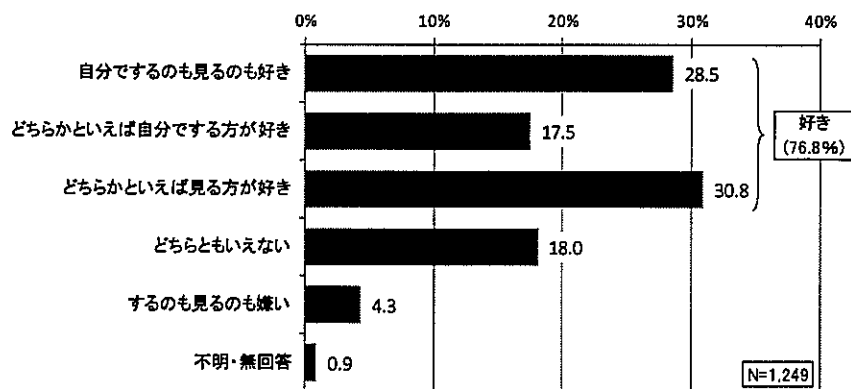


(3) 健康や体力の保持増進のために心がけていること



2. 運動やスポーツに関することについて

(1) 運動やスポーツの好き嫌い



(2) 運動やスポーツが個人や社会にもたらす価値 (上位3つ)

- ①「健康の維持増進」(78.8%)
- ②「人と人との交流」(62.5%)
- ③「精神的な充足感」(47.0%)

(3) (2)のうち、最も強く感じる個人や社会にもたらす価値 (1割以上の回答)

- ①「健康の維持増進」(32.3%)
- ②「人と人との交流」(13.3%)

(4) この1年間に行った運動やスポーツ

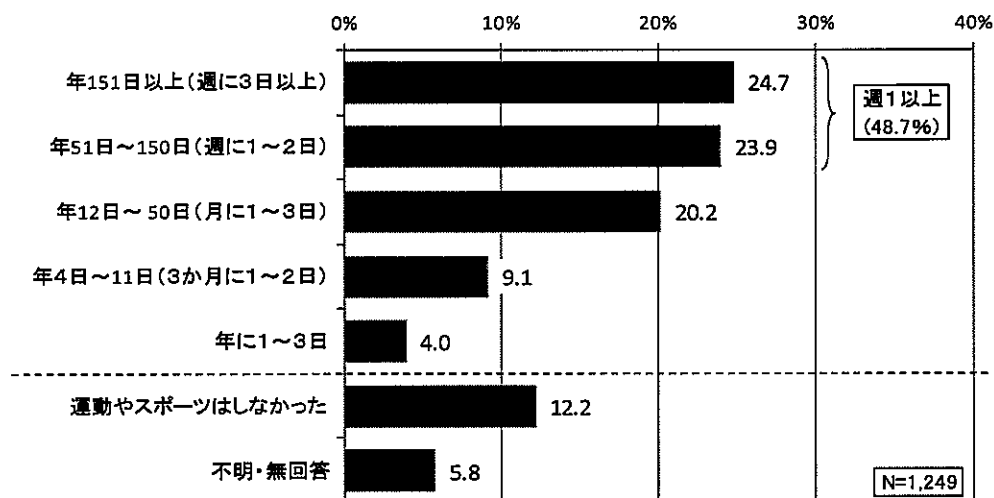
「運動した」(85.9%) 「しなかった」(12.2%)

○この1年間に行った運動やスポーツの内容 (上位3つ)

- ①「ウォーキング」(59.1%)
- ②「体操」(48.8%)
- ③「自転車、サイクリング」(21.2%)

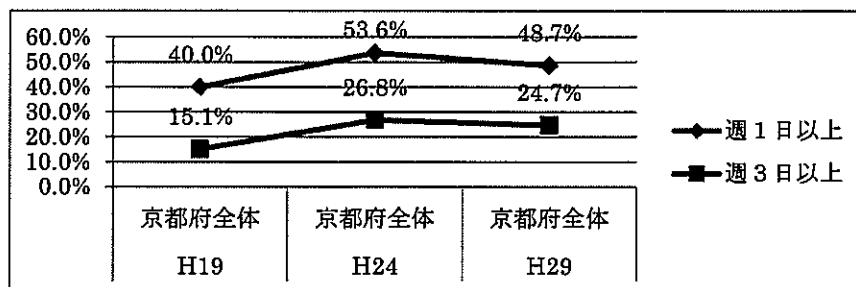
(5) 運動やスポーツを行った日数

『週1以上』(48.7%) 「年151日以上(週に3日以上)」(24.7%)

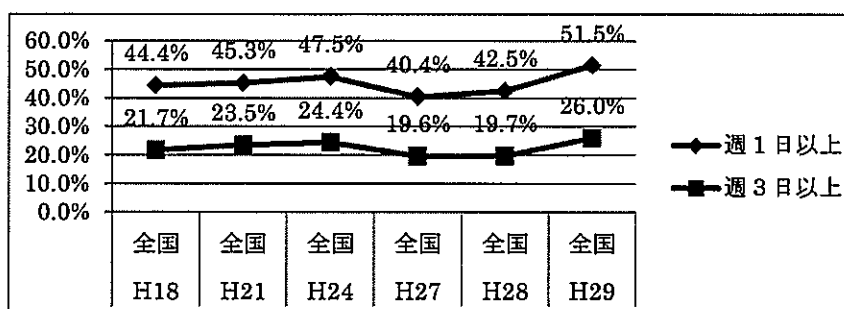


成人のスポーツ実施率の推移

【京都府】



【全国】



(6) 運動やスポーツをした理由（上位3つ）

- ① 「健康・体力づくり」(58.4%)
- ② 「運動不足を感じる」(46.1%)
- ③ 「楽しみ・気晴らし」(39.5%)

(7) 運動やスポーツをしなかった理由（上位4つ）

- ① 「年をとったから」(28.3%)
- ② 「仕事（家事・育児・介護等含む）が忙しい」(27.6%)
- ③ 「機会がない」(24.3%)
- ④ 「面倒だから」(19.1%)

単位：%

※太字は上位3つ（「その他」、「不明・無回答」を除く）、下線は最上位

上位10項目 (複数回答)	年をとったから	仕事（家事・育児・介護等含む）が忙しいから	機会がない	面倒だから	特に理由はない	好きでスポーツはしないから	体が弱いから	仲間がいないから	費用がかかるから	運動やスポーツをする場所まで行くのが大変だから
全体 (n=152)	28.3	27.6	24.3	19.1	15.1	12.5	9.9	8.6	5.3	3.9
性別										
男性 (n=62)	25.8	22.6	21.0	16.1	25.8	4.8	11.3	11.3	1.6	0.0
女性 (n=89)	29.2	31.5	27.0	20.2	7.9	16.9	9.0	6.7	7.9	6.7
年代別										
30歳以下 (n=18)	5.6	55.6	33.3	44.4	5.6	33.3	11.1	11.1	5.6	5.6
40-50歳代 (n=36)	5.6	41.7	36.1	33.3	16.7	13.9	2.8	11.1	11.1	8.3
60歳代 (n=37)	27.0	32.4	32.4	21.6	10.8	8.1	8.1	10.8	8.1	5.4
70歳以上 (n=81)	49.7	8.2	9.8	1.6	19.7	8.2	14.8	4.9	0.0	0.0

(8) スタジアム・体育館・沿道などで実際に観戦した種目

「観戦した」(39.6%) 「しなかった」(50.5%)

○スタジアム・体育館・沿道などで実際に観戦した種目(上位3つ)

- ①「野球」(14.1%)
- ②「マラソン・駅伝」(13.9%)
- ③「サッカー・フットサル」(6.0%)

(9) テレビ・ラジオ・インターネットで観戦した割合

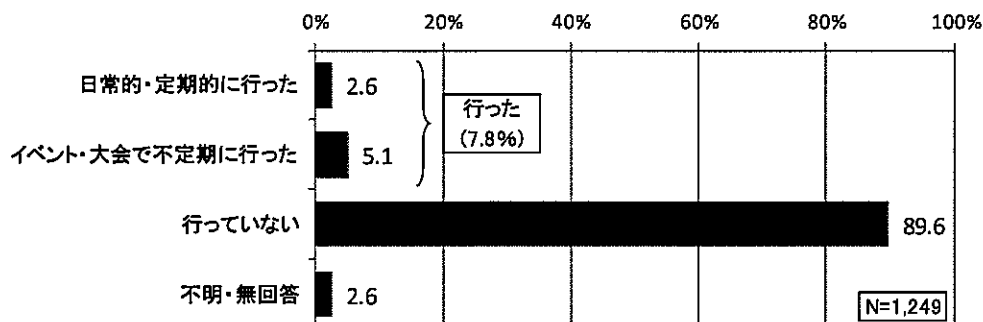
「観戦した」(91.6%) 「しなかった」(7.2%)

○テレビ・ラジオ・インターネットで観戦した種目(5割以上の回答)

- ①「野球」(66.1%)
- ②「マラソン・駅伝」(56.4%)
- ③「スケート・フィギュアスケート」(54.5%)
- ④「相撲」(52.1%)

(10) スポーツに関するボランティア活動の実施有無

『行った』(7.8%) 「行っていない」(89.6%)



(11) 行ったスポーツボランティア活動の内容(上位3つ)

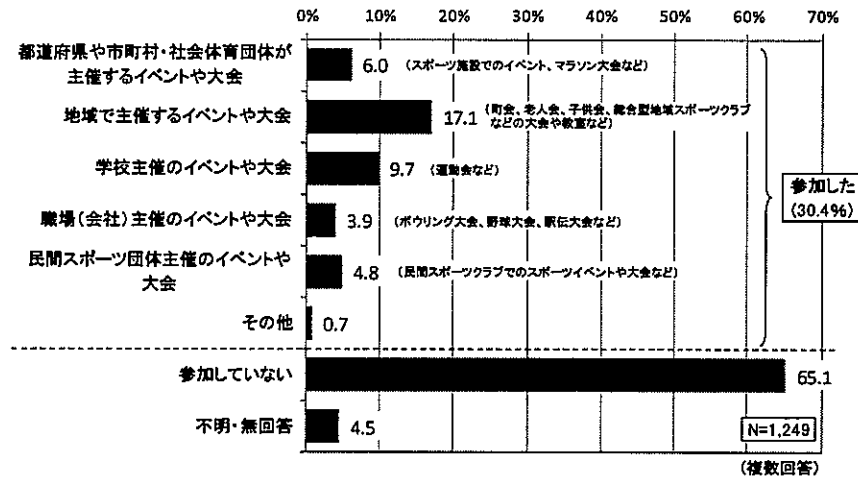
- ①「地域のクラブチームやスポーツ少年団などの運営や活動の手伝い」(39.2%)
- ②「大会やイベントなどでの一般的な支援」(36.1%)
- ③「スポーツの指導・コーチ」(30.9%)

(12) スポーツボランティア活動を行う・続けるためのきっかけや動機づけ(上位3つ)

- ①「家族や仲間の支援」(24.3%)
 - ②「好きなスポーツの普及・支援」(24.1%)
 - ③「出会い・交流の場」(21.6%)
- ※「どんなきっかけや動機づけがあっても、しない・できない」(17.3%)

(13) 参加したスポーツイベント・大会の内容

『参加した』(30.4%) 「参加していない」(65.1%)



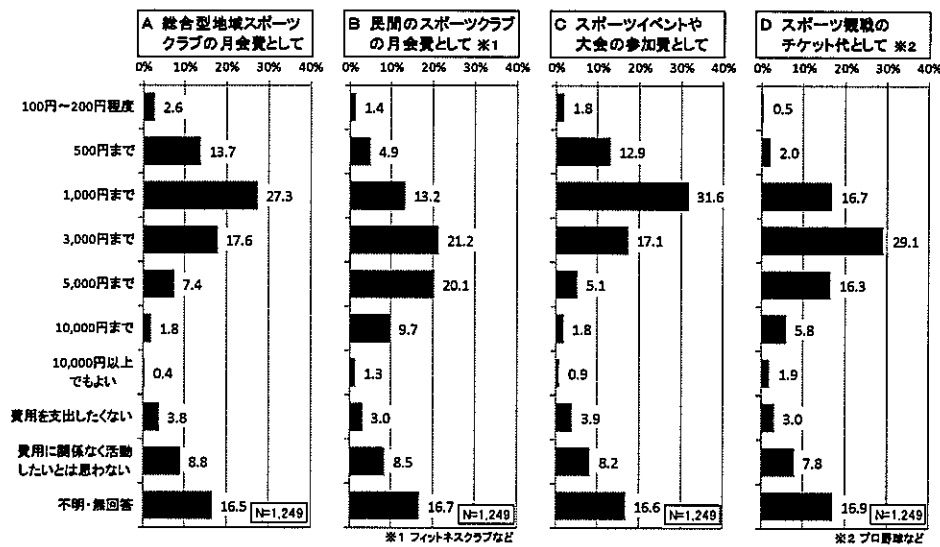
(14) 参加したスポーツイベント・大会の情報入手先 (上位3つ)

- ① 「知人や友人、家族」(35.8%)
- ② 「都道府県や市町村の広報紙」(31.6%)
- ③ 「学校・職場」(25.3%)

(15) 運動やスポーツ活動推進のために必要なスポーツ指導者 (上位3つ)

- ① 「スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味・関心がわくような指導ができる人」(59.2%)
- ② 「健康・体力づくりのための運動やスポーツの指導ができる人」(44.9%)
- ③ 「障害者や高齢者のスポーツの指導ができる人」(27.7%)

(16) 運動やスポーツ・レクリエーション活動に対する支出可能費用



3. スポーツ施設に関することについて

(1) 公共スポーツ施設に望むこと（上位4つ）

- ①「身近で利用できるよう、施設数の増加」（40.6%）
- ②「利用料金が安くなること」（40.1%）
- ③「利用手続き、料金の支払い方法などの簡略化」（28.9%）
- ④「手軽に利用できる駐車場の完備」（26.7%）

(2) 公共スポーツ施設に不足していると思う施設（上位4つ）

- ①「ジョギング・ウォーキングができる道路・公園」（21.4%）
- ②「体力トレーニング施設」（21.1%）
- ③「総合的な運動公園」（19.5%）
- ④「プール（屋内・外）」（18.3%）

(3) 民間スポーツ施設に望むこと（上位3つ）

- ①「利用料金が安くなること」（50.0%）
- ②「身近で利用できるよう、施設数の増加」（29.1%）
- ③「手軽に利用できる駐車場の完備」（18.4%）

(4) 京都府の競技力向上のために必要な環境（上位4つ）

- ①「充実したスポーツ施設の整備」（42.8%）
- ②「優秀な指導者の育成」（32.8%）
- ③「選手への財政的な支援活動」（29.7%）
- ④「ジュニア期(子ども期)からの一貫指導体制」（29.4%）

4. 地域のスポーツ振興に関することについて

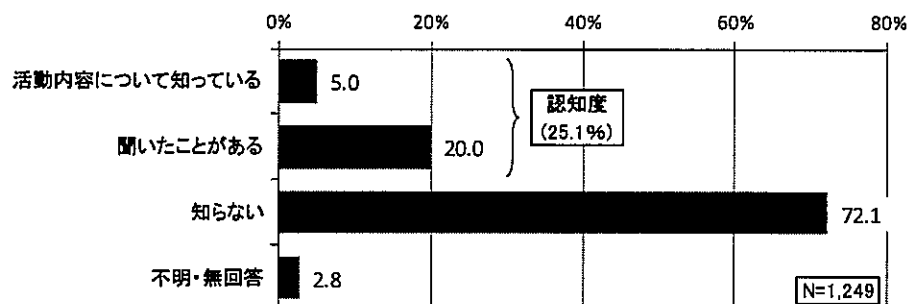
(1) 運動やスポーツ活動の推進で地域に期待する効果（上位4つ）

- ①「高齢者の生きがいづくり」（43.8%）
- ②「地域のコミュニティの形成・活性化」（38.8%）
- ③「子どもの体力づくり」（33.3%）
- ④「余暇時間の有効活用」（33.2%）

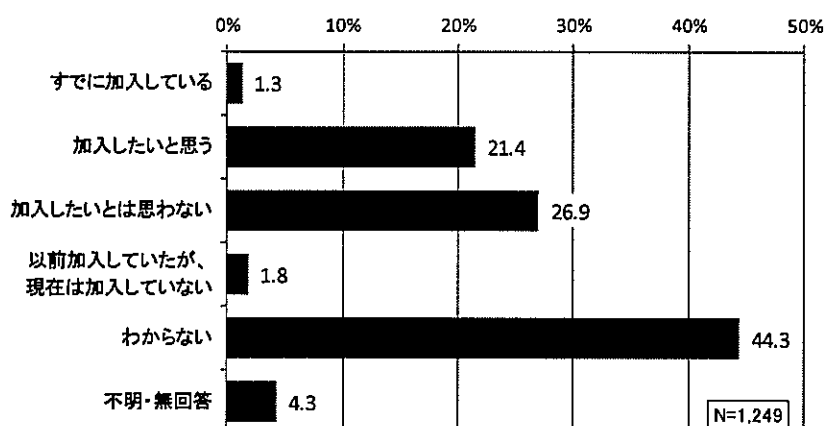
(2) 国や自治体が今後力を入れるべき施策（上位4つ）

- ①「年齢層にあったスポーツ・レクリエーションプログラムの開発普及」（22.0%）
- ②「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」（17.5%）
- ③「スポーツ活動施設の整備」（15.9%）
- ④「高齢者のスポーツ・レクリエーション活動の推進」（15.1%）

(3) 「総合型地域スポーツクラブ」の認知状況



(4) 「総合型地域スポーツクラブ」への加入意向



(5) 「総合型地域スポーツクラブ」へ加入するための条件 (上位3つ)

- ① 「家や職場の近くにあれば」 (63.4%)
- ② 「会費(入会金、月会費)が安ければ」 (56.2%)
- ③ 「時間的に余裕があれば」 (49.0%)

5. 障害者スポーツに関することについて

(1) 障害者スポーツの推進でもたらされる効果 (上位3つ)

- ① 「障害者と健常者との交流のきっかけ」 (50.7%)
- ② 「障害者の体力づくりや心身の健全育成」 (39.2%)
- ③ 「地域のスポーツ活動に障害者が気軽に参加できる地域づくり」 (36.8%)

(2) 障害者が気軽に運動やスポーツができるようにする手立て (上位4つ)

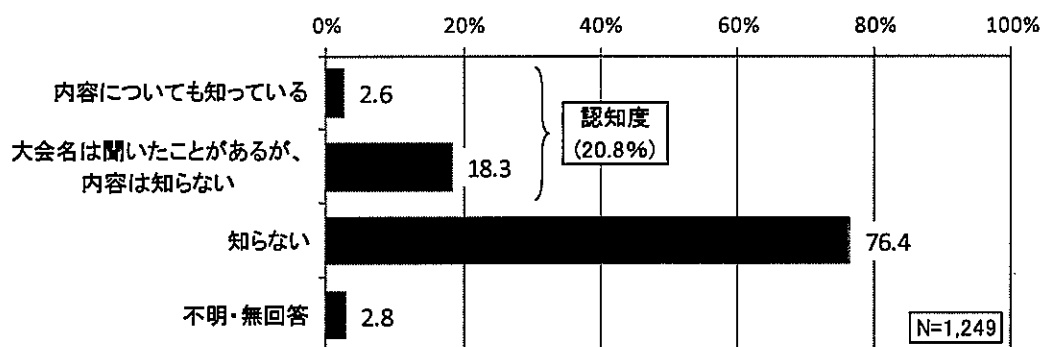
- ① 「障害者に配慮したスポーツ施設・設備の整備」 (54.0%)
- ② 「障害者スポーツの拠点となるスポーツ施設の整備・拡充」 (43.0%)
- ③ 「障害者をサポートするスポーツボランティアの育成」 (32.5%)
- ④ 「スポーツ施設までの道路、公共交通機関などアクセス面の整備」 (32.2%)

(3) 京都府が障害者スポーツの競技力向上のために取り組むべき施策（上位4つ）

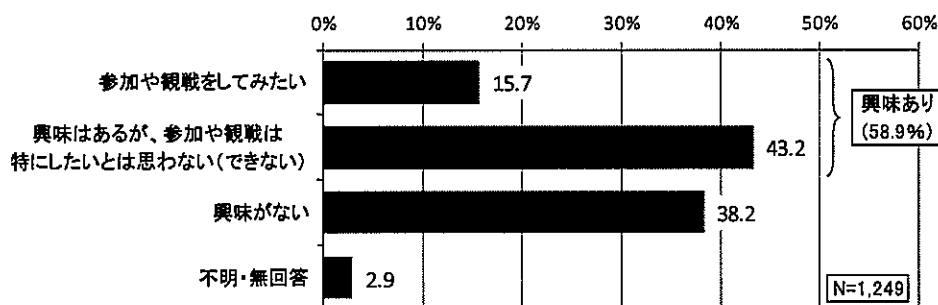
- ①「障害者スポーツの拠点となるスポーツ施設の整備・拡充」(54.5%)
- ②「障害者アスリートを育成する障害者スポーツ指導者の養成」(38.5%)
- ③「障害者アスリートへの財政的な支援活動」(33.3%)
- ④「障害者スポーツをサポートするスポーツボランティアの育成」(33.2%)

6. ワールド・マスターズ・ゲームズに関することについて

(1) 「ワールド・マスターズ・ゲームズ 2021 関西」の認知状況



(2) 「ワールド・マスターズ・ゲームズ 2021 関西」への参加・観戦意向



(3) 「ワールド・マスターズ・ゲームズ 2021 関西」で参加・観戦したい競技（種目）等（上位3つ）

- ①陸上競技(トラック&フィールド) (57.1%)
- ②開会式 (52.0%)
- ③バドミントン (42.9%)